

日の里の思い出を聞かせてください

まちの記憶インタビュー 協力者募集！

まちびらきからまもなく 50 年。丘陵地帯だった場所が開発され、現在では約 5,400 世帯、12,000 人が生活するまちとなった日の里には、住んでいる人の数だけ歴史があります。

現在 CoCokara ひのさとでは、日の里の記憶の収集に取り組んでいます。日の里のまちにどのような人たちが暮らしていたのか。その人たちがどの様に日の里を創ってきたのか。日の里にお住まいの様々な世代・立場・性別の方々からお話をうかがい、日の里の記憶として後世に伝えていきます。ご協力をよろしくお願いします。



「緑と太陽の町・日の里」のキャッチフレーズに引かれ、北九州戸畑を後にしたのは四十七年三月。セ丁目では十一番目の転入者だった。当時は街灯もなく宅地は草が背の丈ほども伸び、町内の会合には懐中電灯が必要だった。まだ学校は建っていなかった。

(『85 1 月のひのさと』より)

私達が第一回卒業生として、日の里東小を卒業しもう十年になるのかと思います。今さらながら、時の流れの早さを痛感しています。私の在学当時は校舎は一つ、プールも体育館もありませんでした。しかし真新しい出来たてホヤホヤの学校で期待と喜びと誇りに胸をふくらませたものです。

(『83 2 月のひのさと』より)



〈聞き取り協力者募集について〉

○年齢、性別は問いません

○お話していただく内容

- ・日の里に来た時のこと
- ・出来たばかりの頃の日の里の様子
- ・小学校、中学校の思い出
- ・日の里まつりの思い出
- ・自治会や地域行事での出来事 など

〈実行委員会スタッフ募集〉

一緒に記憶プロジェクトを進めてくれるスタッフも募集しています。日の里のことが好き、人と話すのが好き、動機は何でも大丈夫！
一緒に記念書籍を作っていきますか？

〈ご連絡先〉

CoCokara ひのさと

宗像市日の里 1 丁目 1-31-1

(JR 東郷駅日の里ロータリー内)

TEL : 0940-26-1587

証言の聞き取りは、2020 年 3 月頃までおこなう予定です。

収集した証言は、日の里のまちびらき 50 周年を迎える 2021 年に出版予定の記念書籍「日の里団地 50 年の記憶(仮)」に掲載をさせていただく予定です。

※ご協力いただける方は、まず CoCokara ひのさとまでご連絡ください。